

そもそもしめ縄とは？

上西だより

～上西校区集落支援員だより～

西之表市地域支援課
上西集落支援員
馬場 信一 編集
連絡先090-9579-3953
上西校区長責任発行

みなさん、正月を迎える準備は進んでいますか？ 今回は、知っているようでよくは知らない正月準備に必要なしめ縄について考えてみました。

起源

天照大神（アマテラスオオミカミ）の弟スサノオノミコトは乱暴をはたらき、周りの神々に迷惑をかけ続け、怒ったアマテラスはついに天岩戸に身を隠しました。



太陽の神であるアマテラスが天岩戸に隠れると、世界は真っ暗になり、悪霊たちが跋扈しました。

困った他の神々はみんな話合い、天岩戸の前で歌い踊るとアマテラスが何事かと顔を見せるのではないかと考え、皆一斉ににぎやかに振る舞いました。



アマテラスが顔を出すやいなや、力自慢の神が一気に岩戸を開き、外に連れ出しました。

光が射して、世界に再び明るさが戻りました。

このあと再びアマテラスが天岩戸に入らないようしめ縄を張りました。

古事記には、これがしめ縄の始まりだと記されています。



名前の由来

神様がその場所を占有する（占める）縄という意味

参考；縄屋忠衛門ブログ/折橋商店ぶろぐ/イラストAC)

意味

しめ縄は神の領域と現世をへだてる結界で、内側に病や悪が入らないようにする聖なる領域を表します。



本体は「雲」を表します。紙をぎざぎざに折ったものは紙垂（しで）と呼ばれ「雷」を、下に垂れているしめの子は「雨」を表します。



雲が厚くなると雨が降り、田畑の作物を成長させます。

時には稲光のあとに雷鳴も轟きます。稲光は邪悪なものを追い払い、かつ神の力で豊作をもたらします。

このように、しめ縄は五穀（米・麦・粟・きび・豆）豊穰の願いを表すものでもあります。

秋季大祭の折には、神の力で稔^{みの}った作物を人々は神前に供えて感謝の気持ちを神様に伝えます。



しめ縄の起源や意味などを心の片隅に置いて、伊勢神社の初詣にお越しくださることを期待しております。